

現代ライフ学部 人間文化学科

教育方法と教育の特色ある工夫

本学の各学科・コースは、教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー、以下CP）に基づき、それぞれの特色を活かした教育方法による授業を行っています。さらに、資格取得科目の充実など、教育方法に工夫を重ねながら、教育内容の向上に取り組んでいます。また、大学全体として、全学部生が共通して履修する必修科目、「フレッシュセミナー」「アドバンスセミナー」においては、少人数教育を実践しています。セミナー担当教員は、各学部・学科・コースのCPに基づく学修指導の他、学生生活全般にわたる指導を行っています。これにより学生は、社会人として求められる常識や教養等の汎用的能力と、各自の専攻分野や関心領域に関わる幅広い知識をバランス良く身につけることができます。この「セミナー」は、キャリア教育の一環として、学生の様々な相談にも応じています。

【教育方法】

基礎的な知識や技術、感性、表現力及び柔軟性、適応力、コミュニケーション能力などについて、段階を追って身につけられるよう授業科目を配置し、それらを土台として、学生が関心を抱く社会福祉・メディア文化・グローバルコミュニケーションなどの領域に関する知識・教養、関連する資格取得のための専門的な知識・技能が習得できるよう授業を展開しています。資格取得に関わる各種の現場実習については、事前指導、事後指導の充実を図っています。

【教育の特色ある工夫】

福祉コース

- ・4年間で社会福祉の価値・理論・技術を体系的に学べるように講義と演習・実習科目を各学年に配置しています。
- ・1年次では、施設見学・ボランティア体験を課題とし、更に様々な福祉の現場で活躍する社会福祉士・精神保健福祉士等の外部講師による特別講義等で福祉の学修への動機づけを図っています。
- ・2年次からは、専門分野の学修を深め、「福祉施設実習」により学生一人ひとりの学修ニーズと適性を把握して、3年次からの専門分野実習につながるよう個人指導に力を入れています。
- ・3年次・4年次では、実践能力の向上を図り、社会福祉士・精神保健福祉士資格取得と将来の就労に向けた「社会福祉実習」「精神保健福祉援助実習」を行っています。実習後は、グループスーパービジョン、報告書の作成及び報告会を通して実習の教育効果の向上に努めています。
- ・社会福祉士・精神保健福祉士国家試験受験希望学生には教員の手作りの教材による学修支援を行っています。

- ・社会福祉の理念・価値を深く理解できるよう、4年間を通してボランティア活動を奨励しています。
- ・日本ソーシャルワーク教育学校連盟認定のスクールソーシャルワーク教育課程を課程開始当初の2009年度より実施しています。

メディア文化コース

- ・人間のあらゆる活動を「コミュニケーション」として幅広く捉え、コミュニケーションを媒介するメディア全般について、映像、アート、デザイン、工芸、ファッション、デジタル情報、言語表象に至るまで幅広い領域を専門的に学び、それらの特質を理解できるよう、演習を中心としたカリキュラムを構築しています。
- ・1年次では、造形基礎演習・デジタルデザイン基礎演習を通して実際にメディアに触れ、ことば・音声・色かたちから映像・ソフトウェアまで、さまざまな素材や道具をもちいて、アイデアを形にし、制作物を完成させる演習を行っています。そこで「ものづくり」のプロセスを体験し、クリエイティブな現場に主体的に関わる素地を培います。
- ・2年次以降はグラフィックデザイン、立体デザイン、映像デザイン、情報デザインの4つの演習を柱として、基礎から応用へとスキルアップしていき、それぞれの領域をより専門的に学ぶことのできるカリキュラムを設置しています。一方で、多様化・複雑化するメディア文化領域にかかわる学生に必要な幅広い教養、メディア・リテラシーを身につけるための講義科目を多数開講し、単なる消費者の視点から脱し、作り手側・発信者側の視点のあり方を学んでいきます。
- ・3・4年次の人間文化演習・卒業論文では、それぞれの専門領域をもつ各教員の指導のもと、自ら企画・制作・執筆を行うなかで、学内外のプロジェクトにも積極的に参加し、発表会・講評会でのプレゼンテーションを行い、4年間の集大成へ向けてカリキュラムを構成しています。

グローバルコミュニケーションコース

- ・グローバルな幅広い知識と深い洞察力を有し、世界の誰とでも堂々とコミュニケーションがとれ、将来世界を舞台に活躍する人材の育成を図るため、①自身の属する文化とその特徴を学び、②文化を形成する様々な要素（自然、地理、言語、宗教、歴史、経済、政治等）について広く学び、家族単位から国、更には世界地域単位にわたる文化の違いやその背景を学ぶ、そして③実質的な世界語となりつつある英語、更には第二外国語を学びコミュニケーションの能力向上を図るための科目を配置しています。
- ・外国語教育は少人数制を取り、きめ細かい指導を行っています。また、ネイティブスピーカーが英語での授業を行っています。
- ・更に、留学を推奨し、希望する学生には帝京大学ダラム分校（イギリスダラム市）への留学の機会を用意しています。